

2019.10.12-11.24

TREASURES FROM UNDERGROUND

Mokkan and the Regnal Years

正倉院展 地下の 年号と木簡

平城宮跡資料館

令和元年度 秋期特別展

〔主催〕独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所

〔後援〕文化庁、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、平城宮跡管理センター、平城京 再生プロジェクト、読売新聞社、近畿日本鉄道株式会社、奈良交通株式会社、株式会社南都銀行、木簡学会

I 期 10/12 SAT ~ 10/27 SUN

I 期ギャラリートーク 10/18 FRI

II 期 10/29 TUE ~ 11/10 SUN

II 期ギャラリートーク 11/1 FRI

III 期 11/12 TUE ~ 11/24 SUN

III 期ギャラリートーク 11/15 FRI

* 2 週間ごとに展示替えをおこないます。

* 研究員によるギャラリートークは各回 14:30 より開催

本年は、五月一日に天皇陛下が即位され、それ
にともない新しい元号「令和」が施行されました。
典拠が漢籍ではなく、『万葉集』であったことも大
きな話題となりました。そこで今回は、年号が記
された木簡をご覧いただく展示を企画しました。
年号は、西暦七〇一年の「大宝」から現在まで、
途切れることなく連続して使われており、奈良時
代は年号の本格的な使用が始まって間もない時代
といえます。年号の使用は、中国の思想や制度に
基づくもので、当時の改元は、めでたい亀や雲と
いった具体的なモノやコトを契機として、天皇の
代始め以外でもおこなわれました。
木簡を通じて、奈良時代の年号に親しんでいた
だき、年号を書き記した当時の人々に思いをめぐ
らせていただければ幸いです。

The Nara Palace Site Museum started the annual fall exhibition, Treasures from Underground in 2008 to provide a chance for its visitors to see original *mokkan*—ancient wooden tablets with inscriptions—that are rarely put on display because of their delicate condition.

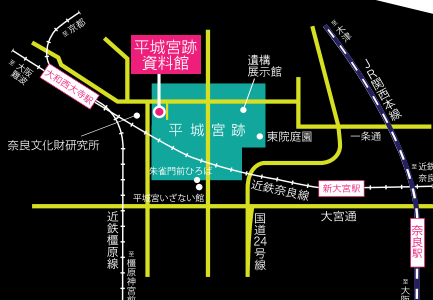
This year, to commemorate the start of the Reiwa era that came with the ascension of the new emperor of Japan to the throne, we present *mokkan* that have inscriptions of ancient regnal years on them.

We hope that through this exhibition, our visitors will be intrigued to learn more about both *mokkan* and regnal years.

TREASURES FROM UNDERGROUND

Mokkan and the Regnal Years

地下の
—年号と木簡—
正倉院展



入館無料・駐車場無料

月曜休館

(月曜が祝日の場合、翌平日休館)

場所: 平城宮跡資料館 時間: 9:00 ~ 16:30

企画展示室

(入館は 16:00 まで)

● 電車であられる方

近鉄大和西大寺駅北口から
東へ徒歩 10 分

● 車で来られる方

平城宮跡資料館北側駐車場
駐車場無料

独立行政法人 国立文化財機構

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館

<https://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/>

お問い合わせ: TEL 0742-30-6753 (連携推進課)